

第17回 まちづくり協議会 総会を開催！ 令和3年5月23日

新型コロナウイルス禍のなか、第17回まちづくり協議会総会を、感染防止のため推進員には極力、委任状での出席をお願いし、参加数52名（総数58名中、出席21委任状31）で開催した。

[令和3年度協議会の主な事業計画]

1. 新防災まちづくり計画が、昨年度12月に認定され、これらの意見に対する対応策を検討していく。
2. 昨年度2月に整備された第2防災広場に防災倉庫を設置し、併せて保存用飲料水を購入し備蓄する。
3. 先進事例の見学は、新型コロナの影響で定例の計画から除外、他地区との交流は当地区と同様な、近隣の活動団体との交流を計画する。
4. まちづくり広報、事業基金確保は例年どおり、各部の主な事業計画は次のとおり



3密対策をして 総会を開催



出席人員を絞って総会を実施

①いえみち事業部

- 危険な崖地の通路、2か所の扱いを検討する。
- 新築事前協議を活用し、防災の改善をはかる。
- 長期放置空家の情報を収集し、市と調整する。

②災害対策合同本部

- 防災イベントは、各支部と合同にて開催する。
- 防災広場2か所を定期的に整備、清掃する。
- 防災机上訓練は、専門家を招いて開催する。
- 安否確認訓練は、年2回情報訓練を実施する。

まちづくり協議会 国交省大臣表彰される！

5月31日「まちづくり功労者国土交通大臣表彰」を受賞しました。

これは地域住民が主体となり、平成15年(2003年)から行政と協同して行ってきた防災まちづくり活動の実績が評価されました。

この表彰は「タウンニュース」6月10日付版でも取り上げられ、村上副会長と志鳥事業部長が6月4日にタウンニュースの取材に応対した。

なお、国土交通大臣の表彰式は、新型コロナ対策から式は行われず、横浜市から表彰状が送付されてきました。

この表彰申請は「横浜市防災まちづくり課」の推薦によって、特に令和3年2月の「新防災まちづくり計画」の実績表示が功を奏し、更に地域の皆さまの支えがあった成果でもあるので、共に喜びを分かち合いたい。今後とも東久保町の防災まちづくりに、ご協力お願いします。

東久保町夢まちづくり協議会 会長 和田泰次



各町対策支部で防災訓練を実施しました♡

東久保町東睦会

第1部「安否確認訓練」を東久保町会館で6月27日午前8時30分から行った。

今回安否確認された世帯は412世帯 安否確認率は67%でした。

組委員の皆さんにはご協力頂きありがとうございました。



安否確認「タオルの表示例」
私は無事ですという目印です。

東台会、災害対策支部

第2部「自主防災訓練」をインク坂上にて午前10時から1時間余り行った。

講師は、消防署勤務の東睦会防火防災副部長の吉田健一さんにご指導を頂いた。

参加者は31名（内子供3名）でした。

当日は曇天でしたが、コロナ禍の中、震災に備える訓練に多くの方々の参加を頂き、大変ありがとうございました。

役員の方々、お疲れ様でした。

東睦会、災害対策支部

東睦会 橋本 記

第2防災広場 防災倉庫を設置！

第2防災広場は、令和3年2月に整備し供用開始、

6月防災用品、備品等を納める「防災倉庫」を設置しました。

七曲り坂を上がりきったところに、防災広場が出来ました。昔、江森商店があった所です。「防災まちづくり計画」の一環として市の補助を受け、いっとき避難場所や他にも利用します。

現在は、スタンドパイプ（初期消火栓）と防災倉庫を設置しています。防災倉庫には、保存用水缶、石油ストーブ、発電機、等の防災用品を備えていきます。また、七曲り坂を上って一休みできる場所としても検討しています。皆さまと一緒に防災訓練や安否確認訓練など、今後も防災活動を推進していきますので、ご協力よろしくお願いします。

防災広場整備チーム 村上(秀)・災害対策合同本部 稲田 記



第2防災広場 防災倉庫を設置

保存用水缶 30 箱 (490mL 24 本/箱) 購入

新型コロナ、まちづくり協議会の対応!!

新型コロナは、3月の「緊急事態宣言」から「まん延防止等重点措置」へ移行後、未だ全面解除への見通しは立っていません。よって協議会から引き続き、次の2点をお願いします。

1. 新型コロナ対策は、国の3密施策を守り、チャンスを捉えワクチン接種して下さい。

新型コロナは変異型のインド株等、感染力が強い型に変わっています。

国の新型コロナ対策「マスク着用、体温確認、距離の確保」を守り、協議会では、会議の回数や出席者数を減らしています、また早めにワクチンの接種をお勧めします。

2. 行事やイベントは参加者意識を先ず確認し、新型コロナ対策を優先して実施する。

行事やイベントを計画する場合は、先ず新型コロナに対する参加者の意識を確認し、実施する場合は、実績や成果に拘らず、新型コロナの拡散防止を優先して実施する。

協議会役員 志鳥 記

横浜市からのお知らせ

～ 補助制度のご案内について ～

重点対策地域である東久保町は、以下の補助制度がご利用できます。

①建築物不燃化推進事業補助

古い建築物の解体や耐火性能の高い建築物を新築する場合に工事費の一部を補助します。

【補助限度額】 解体工事：150万円 新築工事：150万円

②身近なまちの防災施設整備事業補助

自治会町内会で整備する防災設備（防災倉庫や防災広場など）の整備費の一部を補助します。

③木造建築物安全相談事業

古い木造建築物の安全性などを調査し、相談できる専門家を無料で派遣します。

補助制度は令和4年度末で終了予定です。令和5年度以降については検討中ですが、補助制度のご利用をお考えの方はお早めにご相談ください。

問い合わせ先：横浜市防災まちづくり推進課 清野、安保（045-671-3664）



—池の上公園 お花を植えました！公園愛護会—

池の上公園は、昭和25年に円満寺池の上部地区の区画整理に併せて整備されました。その後、昭和52年に公園愛護会が発足し、日常管理と毎週日曜日に清掃を行っています。

例年、春と秋の2回、花壇の花植えを西土木事務所の指導で行います。愛護会は周辺地域の集まりです。東朋会だけではありませんので、地域の方の参加、協力を待ちます。

池の上公園愛護会 会長 和田泰次

『夢やさい』の販売 ご協力よろしくお願ひします。

売り上げの利益金は、防災まちづくりの事業基金として役立てています。

定例販売日は、指定月の第3日曜日 8時30分からです。

現在、新型コロナによる販売の不振ならびに夏期の野菜不足や管理の難しさから、6月から9月の間は休止し次回の再開は10月17日に予定しています。

再開の際は、是非皆さんのお買い上げ、ご協力よろしくお願ひします。

夢やさい事業部長 坪井良雄

[編集委員] 和田・村上秀・志鳥・稻田・橋本

【問い合わせ先】☆東久保町夢まちづくり協議会

〒220-0062 横浜市西区東久保町29-11（会館）☎ 045-241-7150（和田）